

三遠南信自動車道の整備により 将来の日本経済のけん引役



「航空宇宙産業」の一翼を担う

— 人口 14 万人の飯田下伊那が世界に向けて飛躍するため —

- 三遠南信自動車道の事業中区間の整備により、飯田市～浜松市間の所要時間が、一般道(国道 151 号)に比べ、約 30 分短縮されます。
- アジア No 1 航空宇宙産業クラスター形成特区の指定を受けた飯田・浜松・豊橋の結びつきが一層強まり、その技術を集結することにより、航空機生産の拠点「中京圏」からの大きな受注拡大が期待できます。

世界の運航旅客機



航空機部品(コックピット部品等)

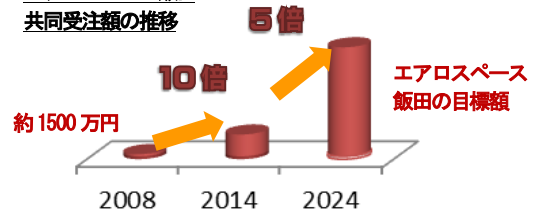
実験衛星ぎんれいの部品も製作



● アジア No1 航空宇宙産業クラスター形成特区指定企業(174 社)



エアロスペース飯田 共同受注額の推移

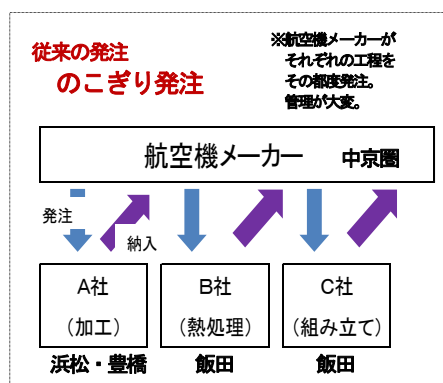


<がんばる飯田下伊那の取組み>

- 「飯田航空宇宙プロジェクト」(38 社) 設立
 - ・拠点工場(事業費 5 億 5 千万円) 整備
 - ・航空機部品の一貫生産体制づくりを目指す
- 下部組織「エアロスペース飯田」による共同受注で航空機部品受注額の大幅増。
- 飯田の強み 特殊技術「熱処理、表面処理、非破壊検査」の国際認証規格(Nadcap)を取得
- 新たな工業団地 ● も計画中。

飯田・浜松・豊橋グループによる一貫生産体制

- ・航空機メーカーは『のこぎり発注』に代え、一貫生産できる企業グループへの発注を求めている
- ・それぞれの技術を生かした、飯田、浜松、豊橋グループでの『一貫生産体制』をつくり受注をめざす



三遠南信自動車道の整備による時間短縮効果は、一貫生産体制づくりに不可欠

